

第26期日本学術会議物理学委員会素粒子物理学・原子核物理学分科会（第1回）

議事要旨

日時：令和6年3月22日（金）13：00～15：00

会場：オンライン会議

出席者：市川温子、櫻井博儀、青木慎也、飯嶋徹、大塚孝治、梶田隆章、齊藤直人、杉立徹、
関口仁子、田村裕和、中畑雅行、中村哲、野尻美保子、肥山詠美子、福嶋健二、
山崎祐司、横山広美

欠席者：中野貴志、道園真一郎、村山斉

議題

1. 役員の選出について
2. 議事要旨の提出に関する委員長一任について
3. 分科会委員間のメールアドレス共有について
4. 学術会議をとりまく状況について
5. 今期の本分科会の活動方針について
6. その他

配布資料

【委員名簿】物理学委員会素粒子物理学・原子核物理学分科会

【参考資料1】委員会等の議事要旨の公開等に関するガイドライン(230925 改正)

【参考資料2】メール審議の実施について(第178回幹事会決定)

【参考資料3】有識者懇談会「中間報告」及び対応の状況等についての会員説明会資料

【参考資料4】第26期素粒子物理学・原子核物理学分科会 設置提案書

【参考資料5】素核分科会（第25期）報告

1. 役員の選出について

互選により櫻井博儀氏を委員長に選出した。その後、委員長の推薦に基づき、市川温子氏を副委員長、青木真也氏、中村哲氏を幹事として承認した。

2. 議事要旨の提出に関する委員長一任について

議事要旨は委員長に一任することとした。具体的には、委員間でメールを用いて回覧、確認後、委員長が決定する。

3. 分科会委員間のメールアドレス共有について

分科会委員の間でのメールアドレスの共有を承認した。

4. 学術会議をとりまく状況について

参考資料3に基づき、学術会議内外の動向について情報共有を行った。

5. 今期の本分科会の活動方針について

参考資料5に基づき、25期本分科会の副委員長だった田村裕和氏より25期の活動報告、および26期委員長より26期設置（参考資料4）に関する報告を行った。

本分科会の活動方針について各委員の意見を伺い、次会に向け方針をまとめることになった。主な論点としては、素核分野が（人材育成含めて）社会に果たす役割に関して国民により理解してもらう方策、ダイバーシティに関する活動、コミュニティへのフィードバック、などであった。